

和歌山大学大学院教育学研究科（専門職学位課程）の教育目的

高度専門職を養成する専門職学位課程として、高度な知識や専門性を備え、地域の学校の多様な課題に対応できる実践力・指導力を発揮し、将来の学校教育を先導的に牽引できる人材の養成を目的とする。（和歌山大学教育学研究科規則第1条の2第2項）

和歌山大学大学院教育学研究科（専門職学位課程）のアドミッション・ポリシー

【求める学生像】

教育学研究科では、「学び続ける教師」として、次の各要素を備えた人物を求める。

1. 学士課程の学びを通して大学院入学後の学校教育に関する高度な専門的知識を学ぶ基礎となる能力・技能・研究力を有する人。教職経験を通して実践知のある人
2. 主体的に新しいことに挑戦し、学校教育の分野において社会に貢献しようとする意欲や態度を有する人。教職経験を通して反省的实践者として学び続ける意欲を有する人
3. 明確な目的意識を持ち、他者と協働して学校教育の分野における課題解決に取り組む意欲や態度を有する人。教職経験を通して学校や教育実践に寄与するという意識を有する人
4. 学問や研究に真摯に取り組む態度を有する人
5. 基本的人権を擁護し、円滑なコミュニケーション能力を有する人

【入学後の期待】

入学時に求められる資質・能力をもとに、「学び続ける教師」として高度な専門的知識・実践力及び力量を獲得することを期待する。

【入学者選抜の基本方針】

1. 一般選抜では、学校教育に関する高度な専門的知識を学ぶ基礎となる能力・技能・研究力については研究計画・小論文・学力検査により、また学校教育の分野において社会に貢献しようとする意欲や態度及び円滑なコミュニケーション能力については口述試験により、他者と協働して学校教育の分野における課題解決に取り組む意欲や態度及び学問や研究に真摯に取り組む態度については研究計画により評価し、入学者を選抜する。なお、小論文及び口述試験に際しては、コース別に分類し、それぞれの区分に応じた試験を実施する。
2. 現職教員を対象とした特別選抜では、学校教育に関する高度な専門的知識を学ぶ基礎となる能力・技能・研究力については研究計画及び小論文により、また学校教育の分野において社会に貢献しようとする意欲や態度及び円滑なコミュニケーション能力については口述試験により、他者と協働して学校教育の分野における課題解決に取り組む意欲や態度及び学問や研究に真摯に取り組む態度については研究計画により総合的に評価し、入学者を選抜する。
3. 本学の学士課程に在籍している者を対象とした特別選抜では、出身学部長より推薦を受けた者のうち、学校教育に関する高度な専門的知識を学ぶ基礎となる能力・技能・研究力については研究計画及び小論文により、また学校教育の分野において社会に貢献しようとする意欲や態度及び円滑なコミュニケーション能力については口述試験により、他者と協働して学校教育の分野における課題解決に取り組む意欲や態度及び学問や研究に真摯に取り組む態度については研究計画により総合的に評価し、入学者を選抜する。